

Let's go for a dental check-up!

# 歯科健診に行きましよう!

Vol. 6

## 検診? 健診?

「検診」=特定の病気かどうかを調べる  
診査と診断

「健診」=総合的な健康の診査・診断  
お口の中の総合的な健康を診断  
するため「健診」と表記します。

なぜ歯科健診が  
必要なの?  
その6

## 歯周病と全身の病気って 関係があるの!?

歯周病の原因はプラーク中の歯周病原菌ですが、歯周病を放っておくと、この歯周病原菌が血管に入り込み、血流を介して他の臓器に影響を与えます。

### 歯周病が関係する主な病気



#### 脳梗塞

重度の歯周病があったり歯周病で歯を失った人は、歯周病のない人に比べて脳梗塞を発症する危険性が高いことがわかっています。



#### 細菌性心膜炎

プラーク中の細菌は他の組織に対して付着能力が強いものがあるため、心臓の弁やその周囲に付着・増殖して心膜炎を起こすことがわかっています。



#### 肺炎

寝たきりの高齢者や手術後の患者さんなど体力が減弱している人は、歯周病原菌などが肺に侵入して肺炎を起こす危険性が高くなります(誤嚥性肺炎)。

#### 狭心症・心筋梗塞

重度の歯周病のある人ほど冠状動脈硬化による心臓疾患が多くなるということが調査によってわかっています。  
また、動脈硬化のある場所に歯周病原菌が見つかることが明らかにされています。



#### 低体重児出産

重度の歯周病をもつお母さんは、お口が健康なお母さんに比べて低体重児出産の可能性が高いというデータが報告されています。



#### 糖尿病

歯周病が糖尿病を悪化させることがわかってきました。  
また、歯周病をきちんと治療することで、血糖値やHbA1-Cの値が改善されるという報告もあります。

※ 歯科健診の受診率向上のため、自由に複製してご使用いただけます。